

令和7年度

創薬科学専攻
(博士前期課程)

特別選抜
学生募集要項

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

出願手続きから入学までの日程

事項	日程
出願資格認定申請期間	令和6年4月25日(木)～5月1日(水)
出願期間	令和6年5月22日(水)～5月27日(月)
受験票印刷可能日	令和6年6月10日(月)～6月22日(土)
試験期日	令和6年6月22日(土)
合格者発表	令和6年7月8日(月) 17時頃
入学手続	令和7年3月頃
入学	令和7年4月

※出願はWeb出願により行います。

詳細は5ページ「VII. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

『自然災害により被災した志願者の検定料免除について』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会を確保するため、検定料免除の特別措置を講じます。対象とする自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細は、本学 Web サイトを確認してください。

本学（入試情報・高大院接続＞検定料免除・返還）Web サイト

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryō_henkan

検定料の免除を希望する場合は、出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

連絡先 TEL：076-264-5169, 5180 E-mail：boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注意)

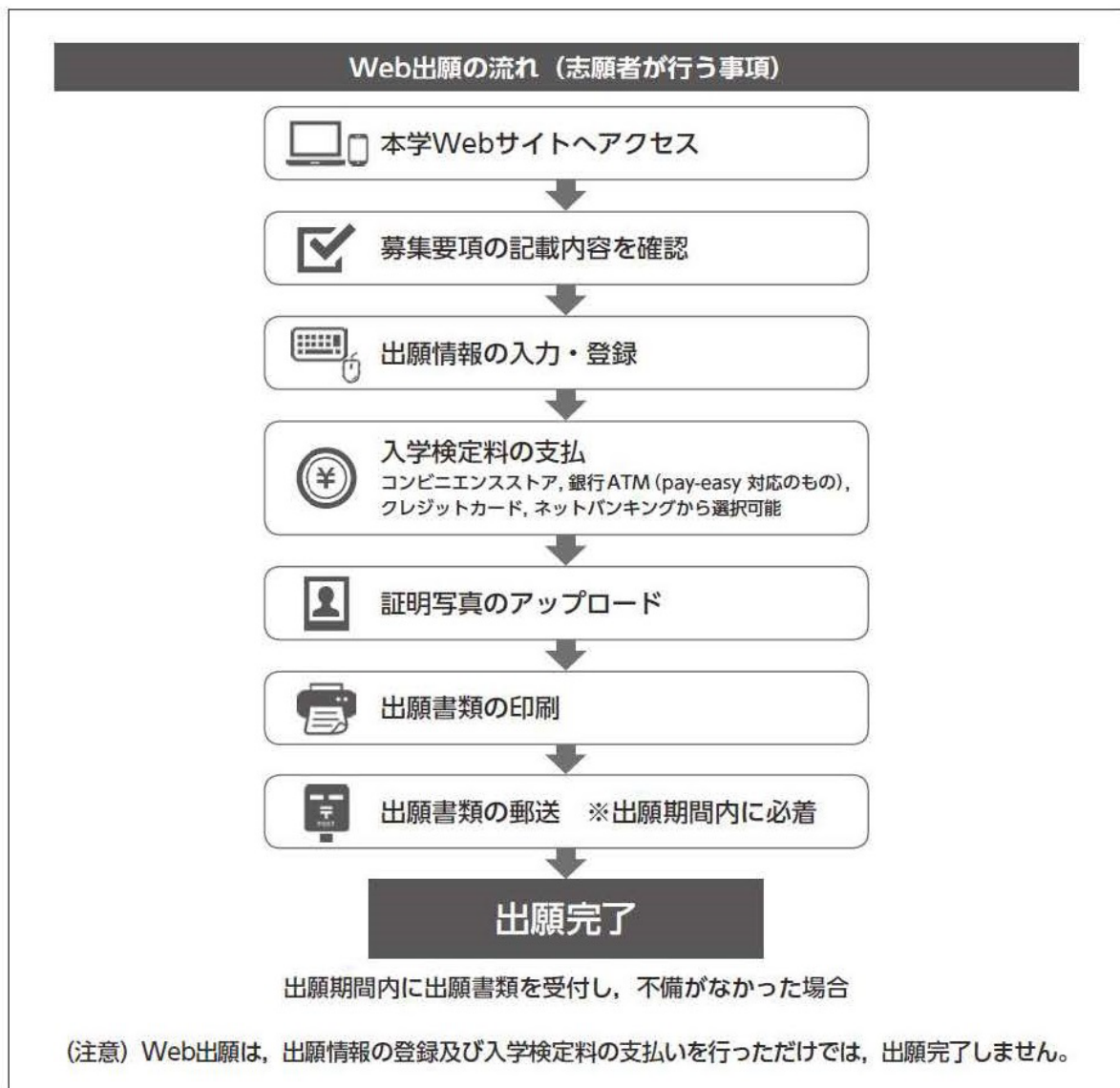
出願する入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

■出願方法 [Web 出願]

金沢大学の出願方法は Web 出願限定です。

詳細は 5 ページの「VII. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

学生募集要項の紙媒体(冊子)での配布は行いません。



《Web 出願》

本学トップページ>教育>入試情報>Web 出願

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/inter>

※Web 出願を体験できるデモサイトも掲載しています。



金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻（博士前期課程）

I. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

《入学者受け入れに関する基本的な考え方》

本課程では、創薬科学分野の基礎から応用に至る幅広い知識と研究能力を兼ね備え、国際的視野を有し、医薬品をはじめとする種々の生理活性物質を化学的、物理学的又は生物学的側面からとらえた教育・基礎研究を通して、創薬を含む生命科学全般に貢献できる優れた人材を養成します。

《求める人材》

製薬・化学・食品関連企業における開発研究者・学術研究員・MR、公的機関での研究者、医療・厚生・薬事・環境等の分野での行政担当者などとして活躍を目指す意欲と資質を持つ人。

また、創薬科学研究分野を深く主体的に学ぶことに意欲が高く、大学院医薬保健学総合研究科・創薬科学専攻博士後期課程に進学し、将来、国公立・私立大学の創薬科学関連の教員・研究者として、世界をリードする最先端研究を行いながら、時代の人材育成に積極的に取り組むことを目指す人。

《選抜の基本方針》

一定レベル以上の学力（専攻学術および英語）を有し、将来、創薬を含む生命科学全般で活躍を目指す意欲と資質を持つ人を、出身学部を問わずに広く受け入れます。

II. 専攻名および募集人員

創薬科学専攻（特別選抜）： 4名程度
授与する学位： 修士（創薬科学）

III. 出願資格

出願に際しては、あらかじめ指導希望教員と連絡を取ってください。
（連絡先は9～10ページに記載）

次の各号のいずれかに該当（令和7年3月31日までに当該見込みを含む）する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 次のア) からウ) に該当する者であって、本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者（注）
 - ア) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - イ) 我が国において、外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者

- ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに22歳に達する者（注）

出願資格(8)、(9)により出願を希望する者については、出願に先立ち資格審査を行います。8ページの「出願資格の審査」を参照してください。

IV. 出願要件

次のすべてを満たす者

- ① 学業成績が優秀で、人物的に優れ、大学在学中のGPA（令和7年3月31日卒業見込みの者は1年次から3年次までのGPA）が2.5以上の者
 ※ GPAを採用していない大学、あるいは学業成績証明書にGPAの記載のない大学からの出願は、各修得科目の評語から判断します。
- ② 合格した場合、入学を確約できる者（入学確約書の提出を求めます）

V. 出願に必要な書類

出願書類の提出にあたっての注意事項

- ・ 出願前に志望指導教員と連絡を取ってください。
- ・ すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ・ 出願書類の記載に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。

①	学業成績を証明する書類	出身大学（学部）長が作成し、最新のGPAの記載があるものを提出してください。 ※注1 ※注2 GPAを採用していない大学や学業成績証明書にGPAの記載のない大学の場合は、必ず出願前に相談してください。
②	卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身大学（学部）長が作成したもの ※注1 ※注2 ※注3 ①の学業成績証明書に卒業（修了）または卒業（修了）見込が明記してある場合は、本証明書は不要です。
③	TOEICのスコア	令和3年4月1日以降に受験したTOEIC（2技能、現在のL&R）の公式成績証明書（原則として顔写真付きのもの）の原本（インターネット上のスコア確認画面を印刷したものは不可）を提出してください（TOEIC SW, TOEIC Bridge, TOEIC IP Onlineは不可）。原本は試験当日に返却します。なお、本学主催で実施したTOEIC IPのスコアレポート（個人成績表）の原本も提出可とします。
④	出願確認票（提出用）	Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。 （注）出願確認票は、入学検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 出願確認票（確認用）とは異なるので、注意してください。

⑤	志望研究室【様式1】	募集要項11ページの様式をA4サイズで印刷し、志望する研究室を記入の上志望指導教員の署名を得て提出してください。遠方等の理由により志望指導教員の署名を得ることが難しい場合は、志望指導教員の承認を示すメールの写しを併せて提出してください。第2志望、第3希望の記載がない場合は、その意志がないものとみなします。
⑥	入学確約書【様式2】	募集要項12ページの様式をA4サイズで印刷し、自筆で記入・署名してください。
⑦	その他	日本に在留する外国人志願者は、在留カード（表・裏）あるいは外国人登録証明書（表・裏）写し及びパスポートの写し（氏名等の本人情報が記載されているページと最新のビザが記載されているページ）を提出してください。

※注1 短期大学専攻科又は高等専門学校専攻科修了（見込）者は、専攻科及び本科両方の証明書を提出してください。英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳あるいは英訳を添付してください。

※注2 改姓（改名）により証明書等の氏名が異なっている場合は、変更の事実を証明できるもの（戸籍抄本等）を添付してください。

※注3 出願資格(2)で出願しようとする者は、学士の学位授与証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を提出してください。

VI. 出願期間

令和 6年 5月 22日(水)～5月 27日(月) 17時(必着)

ただし、「IV. 出願資格」のうち(8), (9)に該当する者は、この期間に先立ち、5月1日(水)17時(必着)までに申請し、出願資格審査を受けなければなりません。8ページの「出願資格の審査」を参照してください。

VII. 出願手続

出願方法及び提出先

Web 出願の流れ



Web 出願システムにより行います。Web 出願システムへは、本学 Web サイトからアクセスできます。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry

なお、Web 出願を体験できるデモサイトを、本学 Web サイト

(トップページ>入試情報・高大院接続>入試情報>Web 出願)に掲載しています。



①インターネットによる出願情報の登録

②入学検定料の支払

入学検定料 30,000 円（入学検定料の他に、支払手数料が必要）

支払期間・・・令和 6年5月22日(水)～5月27日(月)

支払方法・・・コンビニエンスストア、銀行 ATM(ペイジーでの支払：日本国内のみ)、ネットバンキング(日本国内のみ、PayPay 銀行及びセブン銀行の 2 行は利用できません。)又はクレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club) のいずれかで支払可能です。

- (注) 1. 銀行窓口での支払はできません。
 2. コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。
 3. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。
 4. 出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。
 ただし、入学検定料の支払い後、出願しなかった場合は、返還手続を行うことができますので、令和 7 年 3 月 31 日(月)までに手続を行ってください。なお、締切を過ぎてからの請求には一切応じません。検定料返還手続き方法は、以下の本学 Web サイトを確認してください。

本学トップページ>入試情報・高大院接続>検定料免除・返還
https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan



③証明写真データのアップロード

Web 出願システムで登録及び入学料検定料支払い後、登録完了メールに記載の URL から、志願者本人の写真データをアップロードしてください。

(注) 証明写真データは志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近 3 カ月以内に撮影した 100KB～5MB の「JPEG 又は PNG」形式のデータを使用してください。

④出願書類等の印刷

出願確認票 (提出用)	Web出願の登録完了後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。 (注)出願確認票は、入学検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。
宛名ラベル	Web出願システムで登録完了後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷したものを送付用の封筒に貼り付けてください。(普通紙印刷で糊付け可)

⑤出願書類等の郵送

出願書類等を郵送する際は、市販の角形 2 号封筒 (240 mm×332 mm) に、④で印刷した宛名ラベル(普通紙印刷で糊付け可)を貼り、書留速達で郵送してください。

[提出先] 金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課薬学学務係
 〒920-1192 金沢市角間町 TEL (076) 234-6980, 6987

《注意》

Web 出願は、出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは完了しません。
 出願期間内に、証明写真データのアップロード及び出願書類等の郵送(令和 6 年 5 月 27 日(月)17 時までに必着)を済ませ、内容に不備がなかった場合完了とします。

VIII. 受験票の印刷

令和 6 年 6 月 10 日(月)から Web 出願システムで受験票の印刷が可能です。

「申込確認画面」からログインし、A4 サイズで印刷してください。

- (1) 受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できる Web サイトの URL があります。必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。
- (2) 氏名等に間違いがある場合には、薬学学務係へ連絡してください。
 連絡先 (076) 234-6980, 6987
- (3) 試験当日は、印刷した「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 受験番号は、入学手続にも必要です。それまで「受験票」は大切に保管してください。

IX. 入学者選抜の方法

選抜は、下記の口述試験(100点)の他に、GPA(100点)、TOEICの成績(100点)等の出願書類により、総合的に判断します。

期日	時間	試験科目	試験場
令和6年6月22日(土)	10:00~	口述試験	金沢大学角間キャンパス 自然科学棟

X. 合格者発表

令和6年7月8日(月) 17時頃

自然科学本館正面玄関において発表するとともに合格者へ郵送で通知します。

XI. 入学手続き及び授業料について

入学手続きは、Webサイト上の「入学手続きシステム」から行います。詳細は2月中旬までに本学から送付する「大学院入学手続き要項」を確認してください。

(1) 入学手続き

令和7年3月中旬(予定)

(2) 授業料等納付金

入学料 282,000円(予定)

授業料(前期分) 267,900円(予定)

注：上記の納付金額は予定額であり、入学時または在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

XII. その他

1. 個人情報の取り扱いについて

金沢大学では、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出する書類に記載されているすべての個人情報は、当該研究科の学生募集要項で明示した利用目的のほか、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金(寄附)に関わる業務
- (8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

出願資格の審査

出願資格(8), (9)により出願を希望する者については, 以下により出願資格の審査を行います。
なお, 必要がある場合は, 面接を行います。

1. 提出書類

書 類 等	摘 要
入学試験出願資格認定申請書【様式 3】	本要項 13 ページ
研究業績等調書【様式 4】	本要項 14 ページ
最終学歴の卒業証明書又は在学期間証明書	最終学歴の学校長等発行のもの
在職期間又は研究期間証明書	所属長等発行のもの
出願書類等	本要項 4~5 ページ「V. 出願に必要な書類」の②, ④以外の書類

(注)

- ・ 英語以外の外国語で書かれた証明書等には, その日本語訳あるいは英訳を添付してください。
- ・ 本学創薬科学類卒業者は, 最終学歴の卒業証明書又は在学期間証明書は不要です。
- ・ 上記のほか, 必要により, その他の証明書等の提出を求められることがあります。

2. 提出先

本要項 5~6 ページ「VII. 出願手続」の「出願方法及び提出先」に同じ。

なお, 郵送する場合は, 書留郵便とし, その封筒の表に, 「医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士前期課程)出願資格事前審査申請」と朱書きしてください。

3. 提出期間

令和 6 年 4 月 25 日(木)~5 月 1 日(水) 17 時(必着)

(注) 郵送する場合も, 出願期間の最終日までに必着(前日消印有効)のこと。

4. 結果通知

審査の結果は, 令和 6 年 5 月 22 日(水)までに, 申請者あて郵便により通知します。

認定された場合は, 出願期間(令和 6 年 5 月 22 日(水)~5 月 27 日(月))に Web 出願を行い, 本要項 4~5 ページ「V. 出願に必要な書類」の②, ④を郵送してください。

創薬科学専攻（博士前期課程）
（付）各研究分野／指導教員と研究内容

研究室	研究内容	指導教員
遺伝情報制御学 TEL : 076-234-4487 E-mail : matsukas@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) DNA 修復機構のメカニズム解明に向けた革新的手法の開発と応用 (2) 休止期細胞に特有の DNA 損傷生成経路とその応答反応に関する研究 (3) DNA 修復因子 ERCC1-XPF の細胞内調節機構及び関連遺伝疾患の分子病態に関する研究	松永 司 教授 若杉 光生 准教授 赤堀 稜 助教
分子薬物治療学 TEL : 076-234-4465 E-mail : ykato@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 体内動態制御と速度論モデルに基づく薬物治療の最適化に関する研究 (2) 細胞膜透過調節機構による栄養物と異物の分子識別に関する研究 (3) 植物由来成分の体内動態と神経新生促進作用に関する研究	加藤 将夫 教授 増尾 友佑 准教授 石本 尚大 助教
ワクチン・免疫科学 TEL : 076-234-4463 E-mail : shigeto@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新興・再興感染症に迅速に対応できる汎用性の高い次世代型ワクチンプラットフォームの開発研究 (2) マラリアワクチン・新型コロナウイルスワクチンの開発研究 (3) ウイルスペクターワクチンが誘導する自然免疫応答に関する研究	吉田 栄人 教授 田村 隆彦 助教
薬物代謝安全性学 TEL : 076-234-4408 E-mail : nmiki@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 創薬ならびに医薬品適正使用推進のための薬物代謝研究 (2) 転写後調節に着目した薬物代謝酵素の発現制御メカニズムに関する研究 (3) 医薬品副作用の発症機序解明および予知予防研究	中島 美紀 教授 深見 達基 准教授 中野 正隆 助教
機能性分子合成学 TEL : 076-234-4474 E-mail : jimatsuo@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新しい炭素骨格構築法および官能基変換法に関する研究 (2) 天然有機化合物の全合成に関する研究 (3) 高い生理活性を有する有機化合物の創製とその評価に関する研究	松尾 淳一 教授
薬理学 TEL : 076-234-4468 E-mail : k-kaneda@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 薬物依存および行動嗜癖の病態解明に関する研究 (2) 依存性薬物の認知・記憶向上作用および向社会的な作用に関する研究 (3) 精神疾患発症機構の解明と治療薬の探索に関する研究	金田 勝幸 教授 出山 諭司 准教授 西谷 直也 助教
衛生化学 TEL : 076-234-4413 E-mail : suzukir@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) アレルギー疾患発症メカニズムに関する研究 (2) アレルギー・免疫応答に影響を与える内的・外的因子の探索 (3) 臨床応用を目指したアレルギー反応制御機構の研究	鈴木 亮 教授 古川 敦 准教授 長田 夕佳 助教
臨床分析科学 TEL : 076-234-4460 E-mail : kogawa@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) がんセラノスティクス(診断・治療の融合)用放射標識プローブ開発 (2) 分子イメージングプローブ開発 (3) がんを一元的に診断・治療できる多機能性ナノ粒子の開発	小川 数馬 教授 淵上 剛志 准教授 宗兼 将之 助教

研究室	研究内容	指導教員
生薬学(薬用植物園) TEL : 076-234-4441 E-mail : sasaki@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 国産生薬の開発, 生産, 品質に関する研究 (2) 漢方生薬含有成分の網羅的解析と活性化化合物の解明 (3) アーユル・ヴェーダ薬物の国産化および改良に関する研究	佐々木陽平 教授 安藤 広和 助教
元素創薬合成化学 TEL : 076-234-4411 E-mail : k1hirano@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新規合成試薬や触媒の設計・創製とそれに基づく新反応開発 (2) 医薬品開発を指向した典型元素合成化学 (3) 様々な外部刺激に誘発される化学反応開発	平野 圭一 教授 王 超 准教授 松本 晃 助教
天然分子薬化学 TEL : 076-234-6305 E-mail : kngoto@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 難治性がん種選択型天然分子の探索, 構造活性相関, 合成を基盤とした創薬への展開 (2) 特殊生物活性天然分子の化学プローブ化と基礎生物学への適応 (3) 希少植物の化学的保存に向けた天然物の単離解析	後藤(中川)享子 准教授 斎藤 洋平 助教
臨床薬学(※) TEL : 076-234-4485 E-mail : arakawa@p.kanazawa-u.ac.jp ※一部の教員が本専攻を担当する。	(1) 薬物の動態・毒性発現に関わる新規メカニズムの探索と評価手法の構築 (2) 低品質・偽造医薬品の実態と対策ならびに医薬品等の不適正流通抑止に関する研究	荒川 大 准教授 吉田 直子 准教授
生体防御応答学 TEL : 076-234-4481 E-mail : tkuraishi@staff.kanazawa-u.ac.jp	(1) 宿主と微生物との相互作用に関する研究 (2) 非感染時の自然免疫活性化に関する研究	倉石 貴透 准教授 堀 亜紀 助教
薬物動態学 TEL : 076-234-4478 E-mail : shira@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 消化管生理環境・機能の定量的解析とそれを基盤にした薬物吸収動態予測モデルに関する研究 (2) 薬物-飲食物間相互作用とその定量的予測法に関する研究 (3) 薬物性消化器毒性の発現機構解析とその評価手法に関する研究	白坂 善之 准教授
生物有機化学 TEL : 076-234-4471 E-mail : mishiro@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 創薬・生命科学への応用を目指した新反応, 新反応剤, 並びに機能性分子の開発 (2) 生体分子の機能解明を志向した特異的官能期変換法の開発 (3) 生体分子の特性を活用した有機触媒並びに有機合成手法の開発	三代 憲司 准教授 藤田 光 助教 松本 拓也 助教
活性相関物理化学 TEL : 076-234-4425 E-mail : fukuyosi@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) タンパク質の構造に関する計算化学的研究	福吉 修一 講師
内山研究グループ TEL : 076-234-4428 E-mail : uchiyama@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 環境調和型合成反応の開発 (2) 生物活性を有する天然物の合成に関する研究	内山 正彦 准教授
環日連携研究グループ TEL : 076-234-4455 E-mail : n_tang@staff.kanazawa-u.ac.jp	(1) 環境汚染物質の挙動解析 (2) 環境汚染物質の健康影響評価	唐 寧 教授